令和6年度事業報告

令和7年4月

一般社団法人 全国水産卸協会

令和6年度事業報告

自 令和6年4月 1日
至 令和7年3月31日

一般社団法人 全国水産卸協会

令和6年度事業報告

事業計画及び予算に沿って次のとおり事業を執行しました。決算につきましては、別途作成しました計算書類のとおりです。

I 組織の概要

1 会員の構成

(1) 会員数

令和6年度においては、会員の異動はありませんでした。したがって会員数は正会員63、賛助会員3です。(資料1 会員名簿参照)

(2) 会員の代表者の変更

会員の代表者については、次のとおり変更が行われました。

会 員 名	新 任	前 任
仙 都 魚 類 株 式 会 社	吉 田 浩 之	鈴 木 文 史 朗
船 橋 魚 市 株 式 会 社	島 脇 義 知	大 野 哲
大 都 魚 類 株 式 会 社	播 谷 純	網 野 裕 美
横 浜 魚 類 株 式 会 社	松 尾 英 俊	石 井 良 輔
石 川 中 央 魚 市 株 式 会 社	辰 村 剛	乙 村 隆 司
福 岡 中 央 魚 市 場 株 式 会 社	入 江 康 浩	鐘ヶ江 昌 平

2 役員の変動

(1) 令和6年5月28日に行われた令和6年度定時総会において、定款第22条第2項の規定に基づき任期満了に伴う役員改選が行われ、理事35名、監事3名が選任されました。なお、前任の理事及び監事の大半は再任となり、今回交代された理事は以下のとおりです。

新たに選任された理事	退任された理事
石 川 栄 一 (中水青森中央水産(株)会長)	石 本 朗 ((株)福島丸公会長)
吉 田 浩 之 (仙都魚類(株)社長)	鈴 木 文 史 朗 (仙都魚類(株)会長)
鈴 木 健 寿 (いわき魚類(株)社長)	小 沼 幸 誠 ((株)いわき中水社長)
播 谷 純 (大都魚類(株)社長)	網 野 裕 美 (大都魚類(株)相談役)
吉 岡 秀 起 ((株)奈良魚市社長)	川 井 純 司 ((株)南都水産社長)
鎌 谷 一 磨	長 澤 靖 明

(丸魚水産(株)社長)

(姫路魚類(株)社長)

(2) なお、定時総会を一時中断して行われた第2回理事会において、定款第22条第4項の規定に基づき会長及び副会長の選定が行われ、以下のとおり決定致しました。

会長	吉田 猛	築地魚市場(株) 代表取締役会長	関東
副会長	武藤 修	丸水札幌中央水産(株) 取締役会長	北海道
副会長	本田 誠	(株)仙台水産 代表取締役社長	東北
副会長	今村 忠如	中央魚類(株) 代表取締役社長	関東
副会長	脇坂 剛	中部水産(株) 代表取締役社長	中部
副会長	山橋英一郎	(株)大水 代表取締役社長	近畿
副会長	佐々木 猛	広島魚市場(株) 代表取締役社長	中国四国
副会長	川端 淳	(株)福岡魚市場 代表取締役社長	九州
専務理事	山口 琢磨	員 外	

定款22条第5項の規定に基づき会長を代表理事とし、副会長及び専務理事を業務執行理事と致しました。

(3) また、定時総会終了後、会員代表者の変更による理事2名の辞任に伴い、関東地域協議会及び中部地域協議会から後任となる新たな理事候補者の推薦があったことから、令和6年9月24日に臨時総会(書面)を開催し、理事の選任を行いました。

新たに選任された理事及び退任された理事は以下のとおりです。

新たに選任された理事	退任された理事
松尾 英俊 (横浜魚類(株)社長)	石井 良輔 (横浜魚類(株)前社長)
辰村 剛 (石川中央魚市(株)会長)	乙村 隆司 (石川中央魚市(株)前社長)

(4) 専務理事であった山口琢磨氏が令和6年12月20日に逝去され、常勤の業務執行理事(定款第22条第5項の規定により会長、副会長、専務理事、常務理事)が不在となっている状況から、協会業務の円滑な遂行のため、令和7年1月23日に開催した第4回理事会において大石一雄理事を常務理事に選定しました。

(5) 令和7年3月31日現在における役員等名簿は、資料2のとおりです。

II 諸会議の開催

1 総会

会議名	日時・場所	主な会議内容
第52回定時総会	令和6年5月28日	農水省戎井卸売市場室長より「卸売市

	東京都千代田区丸の内 東京會館丸の内本館	場をめぐる情勢等について」、水産庁御厩敷水産流通適正化推進室長より「水産流通の適正化をめぐる情勢について」をテーマにご講演 (議決事項) (1) 令和5年度貸借対照表及び正味財産増減計算書並びに附属明細書の承認 (2) 令和6年度会費の分担額及びその納入方法の決定 (3) 理事及び監事の選任 (4) 全水卸の「物流の適正化・生産性向上に向けた自主行動計画」の策定 (報告事項) 令和5年度事業報告
臨時総会 (書面)	令和6年9月24日 東京都港区新橋 (一社) 全国水産卸協会 事務所	理事の選任

2 理事会

会議名	日時・場所	主な会議内容
第1回理事会 (全員同意による書面決議)	令和6年4月26日 東京都港区新橋 (一社) 全国水産卸協会 事務所	(1) 令和5年度事業報告及び附属明細書の承認 (2) 令和5年度貸借対照表及び正味財産増減計算書並びに附属明細書の承認
第2回理事会	令和6年5月28日 東京都港区新橋 (一社) 全国水産卸協会 事務所	(議決事項) (1) 会長、副会長、専務理事の選定 (2) 顧問の任命に関する件
第3回理事会 (全員同意による書面決議)	令和6年8月28日 東京都港区新橋 (一社) 全国水産卸協会 事務所	(議決事項) 令和6年度臨時総会の開催日時等の決定 (報告事項) 業務執行理事の職務執行状況報告
第4回理事会	令和7年1月23日 東京都千代田区丸の内 東京會館丸の内本館	農水省戎井卸売市場室長より「食品流通をめぐる最近の情勢」について」、水産庁古川水産流通適正化推進室長より「漁業法及び水産流通適正化法の一部改正に伴う制度詳細の検討状況につ

		いて」をテーマにご講演 (議決事項) (1) 令和7年度定時総会の開催日時等の決定 (2) 令和7年度事業計画書及び収支予算書の承認 (3) 常務理事の選定について (報告事項) 業務執行理事の職務執行状況報告
--	--	---

3 正副会長会議

会議名	日時・場所	主な会議内容
第1回正副会長会議	令和6年5月28日 東京都千代田区丸の内 東京會館丸の内本館	意見交換
第2回正副会長会議	令和7年1月23日 東京都千代田区丸の内 東京會館丸の内本館	各地域の状況等についての意見交換

4 監査会

会議名	日時・場所	主な会議内容
監事監査	令和6年4月16日 東京都港区新橋 (一社)全国水産卸協会 事務所	令和5年度計算書類及び事業報告についての監査の実施

III 事業の実施概要

会員相互の連帯を高め、組織を強化し、諸問題の解決に当たるため、事業計画に基づき次のとおり各種事業を実施致しました。

1 定例地域協議会

令和6年4月に全国7地域において、以下のとおり開催しました。会議においては全水卸の令和5年度事業報告及び決算見込み、令和6年度の事業計画及び収支予算について事務局より説明するとともに、各地域で直面している諸課題等について意見交換を行いました。

中部地域協議会 4月 5日(金) 10:45～

[滋賀県彦根市：彦根キャッスル リゾート&スパ]

北海道地域協議会 4月 8日(月) 12:00～

			[北海道札幌市：丸水札幌中央水産（株）会議室]
近畿地域協議会	4月 9日（火）	15：00～	
			[大阪府大阪市：ホテルグランヴィア大阪]
九州地域協議会	4月11日（木）	12：00～	
			[福岡県福岡市：西鉄グランドホテル]
関東地域協議会	4月19日（金）	10：20～	
			[東京都千代田区：如水会館]
東北地域協議会	4月23日（火）	14：30～	
			[宮城県仙台市：仙台国際ホテル]
中国四国地域協議会	4月23日（火）	15：00～	
			[岡山県岡山市：アークホテル岡山]

2 第52回（令和6年度）定時総会の開催

令和6年5月28日（火）東京・千代田区の東京會館丸の内本館において、令和6年度定時総会を開催しました。総会では、農林水産省新事業・食品産業部の戎井卸売市場室長から「卸売市場をめぐる情勢等について」、水産庁漁政部の御厩敷水産流通適正化推進室長から「水産流通の適正化をめぐる情勢について」説明頂くとともに、任期満了に伴う理事及び監事の選任や決算書類の承認、会費の分担額の決定など通常の議決事項の審議のほか、全水卸の「物流の適正化・生産性向上に向けた自主行動計画」策定の審議を行いました。

3 水産卸業界を取り巻く諸課題への対応

（1）新物効法施行への対応

「物流の2024年問題」に関し、政府は令和5年3月に「我が国の物流の革新に関する関係閣僚会議」を設置し、同年6月には「物流革新に向けた政策パッケージ」を決定、併せて、農林水産省・経済産業省・国土交通省は共同で「物流の適正化・生産性向上に向けた荷主授業者・物流事業者の取組に関するガイドライン」を策定するとともに、令和6年4月には、いわゆる「物流関連2法」を改正（「流通業務の総合化及び効率化の促進に関する法律及び貨物自動車運送事業法の一部を改正する法律」（新物効法））。さらに、同年9月の国交省・経産省・農水省3省の審議会の合同会議の取りまとめを踏まえ、令和7年4月1日より新物効法に基づく運送・荷役等の効率化に向けた基本方針、荷主・物流事業者の努力義務、判断基準等が施行され、水産卸業者にも着荷主として①積載効率の向上等、②荷待ち時間の短縮、③荷役等時間の短縮などの努力義務が課されるほか、令和8年4月からは特定事業者の指定等が行われます。こうした状況から、農水省物流生産性向上推進室の担当官等と意見交換を重ね、卸売市場における水産物物流の実情を丁寧に説明するとともに、会員に対し制度や説明会等に関する情報を提供しました。

(2) 全水卸の「物流の適正化・生産性向上に向けた自主行動計画」の策定

令和5年6月に策定された「物流革新に向けた政策パッケージ」では、業種・分野別に物流の適正化・生産性向上に関する「自主行動計画」を作成することとされました。加えて、農林水産省からの指摘も踏まえ、令和6年3月より全水卸事務局が作成した「自主行動計画」の案につき意見照会を行った上で、5月28日に行われた令和6年度定時総会において、①長時間の荷待ち時間発生時の問題点の把握等物流業務の効率化・合理化、②異常気象時等の運行の中止・中断等輸送・荷役作業等の安全の確保を内容とする全水卸の「自主行動計画」が決定され、全水卸のホームページに掲載しました。

(3) 「改正漁業法及び水産流通適正化法」への対応

令和6年5月に「改正漁業法及び水産流通適正化法」が成立し、令和8年4月より新たに太平洋クロマグロが制度の対象となります。太平洋クロマグロは既に制度の対象となっているアワビやナマコに比べ取扱量・金額が格段に多く、水産卸業界への影響が大きいことから、改正法成立直後の5月28日に行われた令和6年度定時総会において、水産庁漁政部の御厩敷水産流通適正化推進室長より改正法の概要等について説明頂いたほか、令和7年1月23日に開催した第4回理事会においても、同庁古川水産流通適正化推進室長より「漁業法及び水産流通適正化法の一部改正に伴う制度詳細の検討状況」について説明頂きました。また、水産庁加工流通課内に設置された「クロマグロ管理強化検討チーム」が行った各地の卸売業者との意見交換会に当たっては、会員に参加を呼びかけるなど常に同チームと連携を図って参りました。

(4) 水産流通適正化の推進への取組

水産庁は令和4年に施行された「水産流通適正化法」に基づく取組状況を検証するとともに、令和6年6月に公布した「改正水産流通適正化法」の施行に向けた制度の詳細の検討等を進めるため、幅広い関係者で構成する「水産流通の適正化推進会議」を立ち上げ、令和6年9月から10月末までに3回会議を開催し、「水産流通の適正化の更なる推進に向けた今後の対応方向について」を取りまとめました。この会議において全水卸から吉田会長及び東京都水産物卸売業者協会浦和専務理事が委員として参画、水産物卸売業者の立場から今後の水産流通の方向性等について意見を申し述べました。

(5) 改正卸売市場法施行5年後の見直しへの対応

改正卸売市場法が令和2年6月に施行されて5年が経過する中、農林水産省卸売市場室は改正法附則第11条に則し、令和7年3月14日に「平成30年改正卸売市場法の施行状況及び今後の方向性に関する意見交換会」を開催しました。会議には水産、青果、花き、食肉の卸、仲卸、小売、生産者の団体のほか全中協等の開設者団体が出席、全水卸からは、全国の市場で取引ルールの弾力化や施設の近代化が

更に進むよう国からの後押しをお願いしました。また、本件に関し同室が各地で開催した意見交換会には、会員各社が積極的に参加しました。

(6) 生産コストを考慮した価格形成に向けた法案への対応

農林水産省は生産コストを考慮した飲食料品等の価格形成に向け、令和7年3月7日に「食品等の流通の合理化及び取引の適正化に関する法律及び卸売市場法の一部を改正する法律案」を閣議決定、今国会での成立を目指しています。本法案においては、売り手と買い手に価格交渉へ誠実に臨むよう努力義務を課し、対応が不適切な事業者には国が指導や勧告を行うとしています。価格交渉の材料となる「コスト指標」を作成する品目として、現時点では、米、野菜、牛乳、豆腐・納豆が対象とされていますが、今後の検討次第では水産物が対象となることもあり得るため、本法案に関する情報を前広に会員に提供しました。なお、卸売市場法改正法案においては、中央・地方卸売市場の開設者は指定飲食料品等、その費用の指標等を公表することとされています。

4 令和7年新年賀詞交換会の開催

令和7年1月23日(木)、第4回理事会終了後に東京會館丸の内本館において、新年賀詞交歓会を開催致しました。来賓として農林水産省から大臣官房宮浦総括審議官や大臣官房新事業・食品産業部の藏谷食品流通課長、戒井卸売市場室長、水産庁漁政部の中平加工流通課長、古川水産流通適正化推進室長等、さらに関係団体から(一社)大日本水産会枝元会長、全国水産物卸組合連合会早山会長、全国商業協同組合連合会岩沼会長、(公財)食品等流通合理化促進機構村上会長等にご臨席頂いたほか、多くの会員の皆様に参加頂き盛大に開催しました。

5 専門委員会（経営委員会及び流通委員会）

委員名簿は、資料3のとおりです。

6 農林水産省審議会等各種会議への対応（主な内容等）

(政党関係)

- ・自由民主党卸売市場議員連盟勉強会(4/1)
- ・自由民主党水産政策推進議員協議会総会(12/4)
- ・林官房長官と水産関係団体との意見交換会(1/8)【吉田会長】
- ・自民党水産総合調査会及び水産部会幹部と水産関係団体との意見交換会(1/22)

【吉田会長】

(行政関係等)

- ・水産庁第1回水産流通の適正化推進会議(9/6)【吉田会長】

- ・水産庁改正水産流通適正化法に関する意見交換(9/2 豊洲市場)、(9/13 横浜市場)、(9/19 北九州市場)、(9/20 福岡市場)
- ・水産庁第2回水産流通の適正化推進会議(10/3) 【吉田会長】
- ・水産庁第3回水産流通の適正化推進会議(10/21) 【吉田会長】
- ・農林水産省食料・農業・農村政策審議会食料産業部会 (2/12) 【吉田会長】
- ・農林水産省新物流効率化法説明会 (web 参加) (2/26)
- ・農林水産省平成30年改正市場法の施行状況及び今後の方向性に関する意見交換会(第1回) (3/14)

(関係団体等 (主なもの))

- ・(一社) 大日本水産会第3回令和6年能登半島地震震災対策本部会議 (4/16)
- ・(一社) カネシメホールディングス(株)創業百周年記念式典・祝賀会 (4/23)
【網野前会長】
- ・(一社) 大日本水産会第4回令和6年能登半島地震震災対策本部会議 (5/8)
【網野前会長】
- ・(一社) 大日本水産会水産庁森長官への令和6年能登半島地震に係る水産業再生復興要請 (5/10) 【網野前会長】
- ・(一社) 大日本水産会第28回水産食品品質高度化協議会委員会 (5/10)
- ・(一社) 大日本水産会令和6年度第1回おさかな普及協議会普及推進委員会 (5/16)
- ・全国水産物商業協同組合連合会懇親会 (5/22) 【網野前会長】
- ・(公財) 漁船海難遺児育英会2024年度通常(第1回)理事会 (5/23)
- ・(一社) 大日本水産会予算対策委員会 (5/24)
- ・(公財) 食品等流通合理化促進機構令和6年度第1回定例理事会 (6/4) 【網野前会長】
- ・(一社) 大日本水産会第131回通常総会 (6/11) 【吉田会長、網野前会長】
- ・(一社) 大日本水産会第207回理事会 (6/11) 【吉田会長】
- ・(公財) 日本水産資源保護協会第12回定時総会 (6/11)
- ・全国漁場環境保全対策協議会2024年度通常総会 (6/20)
- ・生鮮取引電子化推進協議会令和6年度第1回理事会、通常総会 (6/24)
- ・全国水産物卸組合連合会第46回定時総会懇親会 (7/6) 【吉田会長】
- ・(一社) 大日本水産会令和6年度水産功績者表彰委員会 (7/9)
- ・東京都水産物卸売業者協会加茂秀樹氏 (元大都魚類(株)社長)「お別れの会」(7/13)
【吉田会長】
- ・大都魚類株式会社橋本宏行代表取締役会長「お別れの会」(7/30) 【吉田会長】
- ・(一社) 大日本水産会小里新農林水産大臣表敬訪問(10/7) 【吉田会長】
- ・(一社) 大日本水産会第2回水産功績者表彰委員会(10/8) 【吉田会長】
- ・(一社) 大日本水産会おさかな普及協議会第2回委員会(10/18)
- ・国産水産物流通促進センター(構成員:全国漁業協同組合連合会)第10回Fish-1 グランプリ(2024年度)(11/4) 【吉田会長】
- ・(一社) 大日本水産会正副会長会議(11/6) 【吉田会長】
- ・(一社) マリン・エコラベル・ジャパン協議会第38回理事会(11/25) 【吉田会長】
- ・(一社) 大日本水産会水産功績者表彰式(11/27) 【吉田会長、山橋副会長、針谷理事等】

- ・(一社) 大日本水産会水産流通適正化法の概要及び今般の一部改正等についての勉強会
- ・(一社) 大日本水産会新年賀詞交歓会(1/7)【吉田会長等】
- ・東京魚商業協同組合新年懇親会(1/19)【吉田会長】
- ・(一社) 大日本水産会第5回令和6年能登半島地震震災対策本部会議(1/20)
- ・生鮮取引電子化推進協議会第2回企画運営委員会(1/21)
- ・(公財) 食品等流通合理化促進機構第34回優良経営食料品小売店等表彰式(2/27)
【吉田会長】
- ・(一社) 大日本水産会自民党水産総合調査会への対応に関する意見交換会(3/5)
- ・(一社) 大日本水産会正副会長会議(3/6)【吉田会長】
- ・(公財) 食品等流通合理化促進機構令和6年度第2回定例理事会(3/7)【吉田会長】
- ・(一財) 食品産業センター、(公財) 食品等流通合理化促進機構食品産業優良企業等表彰式(3/10)【吉田会長、三木理事】
- ・(一社) 責任あるまぐろ漁業推進機構令和6年度第3回理事会(3/21)【吉田会長】
- ・(一社) 大日本水産会第209回理事会(3/27)【吉田会長】
- ・(特非) 水産業・漁村活性化推進機構第127回中央協議会(4/18)、第128回中央協議会(5/23)、第129回中央協議会(6/20)、第130回中央協議会(7/24)、第131回中央協議会(9/26)、第132回中央協議会(10/16)、第134回中央協議会(12/16)、第135回中央協議会(1/20)、第136回中央協議会(2/25)、第137回中央協議会(3/13)【岩瀬顧問】

その他加入団体関連の委員会、セミナー等に対応しました。

7 会誌「全水卸」の発行

全水卸が隔月(奇数月)で発行している会誌「全水卸」を6回(通巻403号から408号)発行しました。

主な記事内容については資料4のとおりですが、特に卸売市場政策研究所 細川允史代表、流通ジャーナリスト浅沼進氏、大東文化大学 山下東子特任教授、時事通信社川本大吾水産部長など水産・流通の専門家に広く水産物流通や卸売市場等に関する記事を執筆頂いたほか、会員に役立つ誌面作りに努めました。

8 ホームページ等を通じた情報提供

全水卸ホームページ(会員専用ページ)を活用し、卸売市場や水産流通に関連する情報、各種会議の配布資料、行政機関等が実施する説明会・セミナー等の情報をいち早く掲載するなど、会員への素早い情報提供に努めました(資料5参照)。

このほか、卸売市場や水産流通全般に係る行政機関からの通知や情報、新聞記事等については、随時メールにて発信しました。

9 全水卸推薦表彰等

【第46回（令和6年度）食品産業優良企業等表彰】

（福井中央魚市㈱三木讓社長）

全水卸理事である福井中央魚市㈱の三木讓社長におかれては、入社以来34年の長きにわたって水産卸業務に精励、積極的に業務の近代化・高度化等を図り同社を成長・発展させるとともに「魚の価値を創出し、消費者へつなぐ商社機能を持つ卸売会社」へ育て上げた。また、平成29年から現在に至るまで全水卸の理事として、業界の健全な発展に多大な貢献をした功績により、（公財）食品等流通合理化促進機構及び（一社）食品産業センターが主催する第46回食品産業優良企業等表彰において、最高賞となる農林水産大臣賞を受賞されました。

なお、表彰式は令和7年3月10日（月）東京・千代田区の如水会館において執り行われました。

【令和6年度水産功績者表彰】

（大都魚類㈱故橋本宏行会長）

昨年5月に逝去された大都魚類㈱故橋本宏行会長におかれては、大洋漁業㈱（マルハニチロ㈱）において長くエビ輸入事業に携わり、業界トップシェアを誇る同社のエビ事業の礎を築くとともに、同社のグループ会社である大都魚類㈱社長就任後は、従来「荷受会社」から「付加価値創造型水産流通企業」へ転換させるべく、本業である卸売事業を展開しながら、プラスアルファとして付加価値創出型ビジネスをもう一つの柱に育てるなどの社内改革を推し進め経営の健全化を図った功績により、（一社）大日本水産会の令和6年度水産功績者表彰を受章されました。

（株）大水山橋英一郎社長）

全水卸副会長である㈱大水山橋英一郎社長におかれては、㈱ニッスイにおいて要職を歴任され、冷凍魚肉練り製品という新ジャンルを開拓するなど、消費者のニーズに合わせた水産品・水産物の安定供給に尽力するとともに、同社のグループ会社である㈱大水社長就任後は、水産物の保管・流通の効率化に努めるなど、水産・食品業界の発展に大きく貢献された功績により、（一社）大日本水産会の令和6年度水産功績者表彰を受章されました。

なお、表彰式は、令和6年11月27日（水）に秋篠宮皇嗣殿下のご臨席の下、東京・港区赤坂の赤坂インターシティAIRにおいて執り行われました。

【令和6年度魚食普及貢献者表彰】

（丸千千代田水産（株）の畑末新太郎相談役）

丸千千代田水産㈱の畑末新太郎相談役におかれては、入社以来長く塩干加工品を担当、要職を歴任され同社の発展に貢献する一方、市場人として近年の水産物消費の減少を憂い、卸売現場で培った知見を活かし「おさかなマイスター」等の資格を取得し、積極的な魚食普及活動を行った功績により（一社）大日本水産会の令和6年度魚食普及貢献者表彰を受賞されました。

なお、表彰式は水産功績者表彰式と併せ執り行われました。

10 団体保険事務

(1) 生産物賠償責任保険（平成7年8月開始。幹事会社：東京海上日動火災保険）

食中毒発生等万一の対策の一環として生産物賠償責任保険の共同化を図っています。

今年度も8月更新・新規加入の募集を行い、令和7年3月現在、加入企業は40社となっております。

(2) 団体保険（平成7年12月開始。幹事会社：明治安田生命保険、東京海上日動火災保険）

会員企業従業員の福利厚生に関する事業の一環として団体保険の共同化を図り、今年度も12月更新・新規加入の募集を行い、令和7年3月現在、17社の役職員が加入しております。

また、新団体定期保険令和5年度（令和5年12月1日から令和6年11月30日まで）の保険金支払はありませんでした。

これらの運営のために必要な事務を保険会社から受託して行いました。

令和6年度には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、事業報告の附属明細書は作成しません。

(資料1)

一般社団法人 全国水産卸協会
会 員 名 簿

令和7年3月31日

(正会員 63会員)

市場別	会 員 名	役職	代表者氏名	郵便番号	事 務 所 の 所 在 地	電話番号
札幌	曲ノ高橋水産株式会社	会長	高橋 松一郎	060-8671	札幌市中央区北12条西20-1-10	011-618-2111
札幌	丸水札幌中央水産株式会社	会長	武 藤 修	060-8505	札幌市中央区北12条西20-2-1	011-643-1234
青森	青森魚類株式会社	社長	若 井 由 治	030-0185	青森市卸町1-1	017-728-1200
青森	中水青森中央水産株式会社	相談役	石 川 栄 一	030-0183	青森市卸町1-1	017-738-1181
盛岡	盛岡水産株式会社	社長	白 澤 徹	020-8567	盛岡市羽場10-100	019-614-1600
秋田 (地方)	株式会社秋田丸魚	社長	菅 原 正 隆	010-0802	秋田市外旭川字待合28	018-869-5411
仙台	株式会社仙台水産	社長	本 田 誠	984-8555	仙台市若林区卸町4-3-1	022-232-8281
仙台	仙都魚類株式会社	取締役	吉 田 浩 之	984-8522	仙台市若林区卸町4-3-1	022-237-8300
福島 (地方)	株式会社福島丸公	会長	石 本 朗	960-0113	福島市北矢野目字樋越1	024-553-1111
いわき	いわき魚類株式会社	社長	鈴 木 健 寿	971-8139	いわき市鹿島町鹿島1	0246-29-6565
いわき	株式会社いわき中水	社長	小 沼 幸 誠	971-8139	いわき市鹿島町鹿島1	0246-29-6265
新潟	新潟冷蔵株式会社	社長	風 間 宏 一	950-0114	新潟市江南区茗荷谷711	025-257-6400
新潟	山津水産株式会社	社長	岡 本 博	950-0114	新潟市江南区茗荷谷711	025-257-6600
宇都宮	株式会社宮市宇都宮魚市場	社長	小 林 保 彦	321-0933	宇都宮市築瀬町1493	028-637-6666
船橋 (地方)	船橋魚市株式会社	社長	島 脇 義 知	273-0001	船橋市市場1-8-1	047-421-6010
豊洲	東都水産株式会社	社長	久 我 勝 二	135-8134	江東区豊洲6-6-2	03-6633-1001
豊洲	中央魚類株式会社	社長	今 村 忠 如	135-8108	江東区豊洲6-6-2	03-6633-3000
豊洲	大都魚類株式会社	社長	播 谷 純	135-8109	江東区豊洲6-6-2	03-6633-2200
豊洲	築地魚市場株式会社	会長	吉 田 猛	135-8114	江東区豊洲6-6-2	03-6633-3500
豊洲	第一水産株式会社	社長	田 口 耕 平	135-8130	江東区豊洲6-6-2	03-6633-0005
豊洲	綜合食品株式会社	社長	長 澤 成 博	135-0061	江東区豊洲6-6-2	03-3520-8560
豊洲	丸千千代田水産株式会社	社長	石 橋 秀 子	135-8121	江東区豊洲6-6-2	03-6633-2500
足立	東京北魚株式会社	社長	濱 野 和 雄	120-0038	足立区千住橋戸町50	03-3870-5100
横浜	横浜魚類株式会社	社長	松 尾 英 俊	221-0054	横浜市神奈川区山内町1	045-459-3800
横浜	横浜丸魚株式会社	社長	小 島 雅 裕	221-0054	横浜市神奈川区山内町1	045-459-2921
静岡	三共水産株式会社	社長	杉 田 安 隆	420-0922	静岡市葵区流通センター1-1	054-263-3205
静岡	魚市静岡魚市株式会社	社長	大 川 知 弘	420-0922	静岡市葵区流通センター1-1	054-263-3281

市場別	会 員 名	役職	代表者氏名	郵便番号	事 務 所 の 所 在 地	電話番号
浜 松	株 式 会 社 浜 松 魚 市	社 長	岡 野 晴 芳	435-0023	浜松市中央区新貝町239-1	053-427-7201
浜 松	浜 松 魚 類 株 式 会 社	社 長	川 村 雅 美	435-0023	浜松市中央区新貝町239-1	053-427-7301
名 古 屋	中 部 水 産 株 式 会 社	社 長	脇 坂 剛	456-0072	名古屋市熱田区川並町2-22	052-683-3000
名 古 屋	大 東 魚 類 株 式 会 社	社 長	鯉 沼 一 光	456-0072	名古屋市熱田区川並町2-22	052-683-3311
名 古 屋	名 古 屋 海 産 市 場 株 式 会 社	社 長	山 下 達 也	456-0072	名古屋市熱田区川並町2-22	052-683-3486
名 古 屋	名 北 魚 市 場 株 式 会 社	社 長	吉 川 貴 洋	480-0291	西春日井郡豊山町大字豊場 字八反107	052-903-5206
岐 阜	株 式 会 社 岐 阜 魚 介	社 長	大 野 悟 朗	500-8602	岐阜市茜部新所2-5	058-271-2151
岐 阜	岐 阜 丸 魚 株 式 会 社	社 長	木 村 順 次	500-8610	岐阜市茜部新所2-5	058-272-3030
金 沢	石 川 中 央 魚 市 株 式 会 社	会 長	辰 村 剛	920-8691	金沢市西念4-7-1	076-223-1382
金 沢	ウ 口 コ 水 産 株 式 会 社	社 長	川 邊 俊 彦	920-8531	金沢市西念4-7-1	076-233-1925
福 井	福 井 中 央 魚 市 株 式 会 社	社 長	三 木 讓	910-8578	福井市大和田1-101	0776-53-1155
京 都	大 京 魚 類 株 式 会 社	社 長	上 田 和 成	600-8847	京都市下京区朱雀分木町市有地	075-321-3121
大 阪	株 式 会 社 大 水	社 長	山 橋 英 一 郎	553-8550	大阪市福島区野田1-1-86	06-6469-3000
大 阪	株 式 会 社 う お い ち	社 長	橋 爪 康 至	553-8555	大阪市福島区野田1-1-86	06-6469-2001
奈 良	株 式 会 社 南 都 水 産	社 長	川 井 純 司	639-1123	大和郡山市筒井町957-1	0743-56-7202
奈 良	株 式 会 社 奈 良 魚 市	社 長	吉 岡 秀 起	639-1196	大和郡山市筒井町957-1	0743-56-7281
神 戸	神 港 魚 類 株 式 会 社	社 長	須 藤 邦 昭	652-0844	神戸市兵庫区中之島1-1-1	078-672-7000
神 戸	株 式 会 社 合 食	社 長	砂 川 雄 一	652-0844	神戸市兵庫区中之島1-1-1	078-672-7500
姫 路	姫 路 魚 類 株 式 会 社	社 長	長 澤 靖 明	672-8023	姫路市白浜町甲1920-54	079-245-7739
姫 路	丸 魚 水 産 株 式 会 社	社 長	鎌 谷 一 磨	672-8023	姫路市白浜町甲1920-54	079-245-6120
岡 山	株 式 会 社 岡 山 県 水	社 長	日 種 一 郎	702-8511	岡山市南区市場1-1	086-265-2111
岡 山	岡 山 中 央 魚 市 株 式 会 社	社 長	同 前 裕 一 朗	702-8052	岡山市南区市場1-1	086-265-3232
広 島	広 島 魚 市 場 株 式 会 社	社 長	佐 々 木 猛	733-0832	広島市西区草津港1-8-1	082-279-2300
広 島	広 島 水 産 株 式 会 社	社 長	山 本 英 治 郎	733-0832	広島市西区草津港1-8-1	082-279-2511
高 松	香 川 県 魚 市 場 株 式 会 社	社 長	山 本 啓 之	760-0012	高松市瀬戸内町30-5	087-862-3511
高 松	株 式 会 社 高 松 東 魚 市 場	社 長	平 山 雄 士	760-0012	高松市瀬戸内町30-5	087-862-3231
徳 島	株 式 会 社 徳 島 大 水 魚 市	社 長	生 原 靖 久	770-0872	徳島市北沖洲4-1-38	088-628-2525
徳 島	徳 島 魚 市 場 株 式 会 社	会 長	吉 本 隆 一	770-0872	徳島市北沖洲4-1-38	088-628-2555
北九州 (地方)	九 州 魚 市 株 式 会 社	社 長	大 垣 恭 介	803-0801	北九州市小倉北区西港町94-9	093-583-2488
北九州 (地方)	北九州中央海産市場株式会社	社 長	千 代 原 康 蔵	803-0801	北九州市小倉北区西港町94-9	093-583-2460

市場別	会 員 名	役職	代表者氏名	郵便番号	事 務 所 の 所 在 地	電話番号
福 岡	株式会社福岡魚市場	社 長	川 端 淳	810-8677	福岡市中央区長浜3-11-3-301	092-711-6000
福 岡	福岡中央魚市場株式会社	社 長	入 江 康 浩	810-0072	福岡市中央区長浜3-11-3-401	092-711-6128
福 岡 (本社)	福岡県魚市場株式会社	社 長	白 木 義 人	810-0072	福岡市中央区長浜3-11-3-1101	092-711-6688
佐世保 (地方)	佐世保魚市場株式会社	社 長	井 上 正 人	858-0918	佐世保市相浦町1563	0956-48-6111
鹿児島	鹿児島県漁業協同組合連合会	会 長	市 田 恵 八 朗	892-0835	鹿児島市城南町37-2	099-225-0611
鹿児島	九州中央魚市株式会社	社 長	三 原 章 義 (本社)	892-0835 860-0057	鹿児島市城南町37-2 熊本市西区八島町726-2	099-223-3211 096-323-2204

(賛助会員 3会員)

市場別	会 員 名	役職	代表者氏名	郵便番号	事 務 所 の 所 在 地	電話番号
甲 府 (地方)	甲府中央魚市株式会社	社 長	羽 中 田 勝 由	400-0043	甲府市国母6-5-1	055-228-0111
甲 府 (地方)	山梨中央水産株式会社	社 長	仙 洞 田 寿	400-0043	甲府市国母6-5-1	055-228-0123
富 山 (地方)	株式会社富冷	会 長	奥 井 聰	939-8212	富山市掛尾町500	076-495-2600

(資料2)

一般社団法人全国水産卸協会 役員等名簿

令和7年3月31日

会 長	非常勤	吉 田 猛	築地魚市場株式会社	会 長	関 東
副 会 長	非常勤	武 藤 修	丸水札幌中央水産株式会社	会 長	北 海 道
"	"	本 田 誠	株式会社仙台水産	社 長	北 東
"	"	今 村 忠如	中央魚類株式会社	社 長	関 東
"	"	脇 坂 剛	中部水産株式会社	社 長	中 部
"	"	山 橋 英一郎	株式会社大水	社 長	近 畿
"	"	佐 々 木 猛	広島魚市場株式会社	社 長	中 国
"	"	川 端 淳	株式会社福岡魚市場	社 長	四 国
常務理事	常勤	大 石 一 雄		会 員	外
理 事	非常勤	高橋松一郎	曲ノ高橋水産株式会社	会 長	北 海 道
"	"	石 川 栄 一	中水青森中央水産株式会社	相 談 役	北 東
"	"	吉 田 浩 一	仙 都 魚 類 株 式 会 社	取 締 役	"
"	"	吉 鈴 木 健 寿	い わ き 魚 類 株 式 会 社	社 長	"
"	"	風 間 宏 一	新 潟 冷 蔵 株 式 会 社	社 長	関 東
"	"	久 我 勝 二	東 都 水 産 株 式 会 社	社 長	"
"	"	播 谷 純	大 都 魚 類 株 式 会 社	社 長	"
"	"	田 口 耕 平	第 一 水 産 株 式 会 社	社 長	"
"	"	松 尾 英 俊	横 浜 魚 類 株 式 会 社	社 長	"
"	"	小 島 雅 裕	横 浜 丸 魚 株 式 会 社	社 長	"
"	"	川 村 雅 美	浜 松 魚 類 株 式 会 社	社 長	"
"	"	鯉 沼 一 光	大 東 魚 類 株 式 会 社	社 長	中 部
"	"	山 下 達 也	名 古 屋 海 産 市 場 株 式 会 社	社 長	"
"	"	辰 村 剛	石 川 中 央 魚 市 株 式 会 社	社 長	"
"	"	三 木 讓	福 井 中 央 魚 市 株 式 会 社	社 長	"
"	"	上 田 和 成	大 京 魚 類 株 式 会 社	社 長	近 畿
"	"	橋 爪 康 至	株 式 会 社 う お い ち	社 長	"
"	"	吉 岡 秀 起	株 式 会 社 奈 良 魚 市	社 長	"
"	"	砂 川 雄 一	株 式 会 社 合 食	社 長	"
"	"	鎌 谷 一 磨	丸 魚 水 産 株 式 会 社	社 長	"
"	"	同 前 裕 一 朗	岡 山 中 央 魚 市 株 式 会 社	社 長	中 国
"	"	山 本 英 治 郎	広 島 水 産 株 式 会 社	社 長	"
"	"	吉 本 隆 一	徳 島 魚 市 場 株 式 会 社	社 長	"
"	"	白 木 義 人	福 岡 県 魚 市 場 株 式 会 社	社 長	九 州
"	"	三 原 章 義	九 州 中 央 魚 市 株 式 会 社	社 長	"

(以上 34 名)

監 事	非常勤	岡 本 博	山 津 水 産 株 式 会 社	社 長	関 東
"	"	小 林 保 彦	株 式 会 社 宮 市 宇 都 宮 魚 市 場	社 長	"
"	"	泉 澤 俊 一	泉 澤 公 認 会 計 士 事 務 所	会 員	外

(以上 3 名)

顧 問 非常勤 網 野 裕 美 前本会会長・元大都魚類株式会社取締役会長
 " " 岩 瀬 一 雄 元本会会長代行・元横浜丸魚株式会社代表取締役社長

(資料3)

経営委員会委員名簿

令和7年3月31日

北海道	曲ノ高橋水産株式会社	高橋清一郎	社長
東北	仙都魚類株式会社	吉田浩之	取締役
関東	株式会社宮市宇都宮魚市場	小林保彦	社長
〃	新潟冷蔵株式会社	風間宏一	社長
〃	東都水産株式会社	久我勝二	社長
〃	中央魚類株式会社	今村忠如	社長
〃	横浜丸魚株式会社	小島雅裕	社長
中部	中部水産株式会社	脇坂剛	社長
〃	石川中央魚市株式会社	辰村剛	会長
近畿	株式会社大水	山橋英一郎	社長
〃	株式会社うおいち	橋爪康至	社長
中国四国	広島魚市場株式会社	佐々木猛	社長
九州	株式会社福岡魚市場	川端淳	社長

(以上 13 名)

流通委員会委員名簿

令和7年3月31日

北海道	丸水札幌中央水産株式会社	武藤修	会長
東北	株式会社仙台水産	本田誠	社長
関東	山津水産株式会社	岡本博	社長
〃	丸千千代田水産株式会社	石橋秀子	社長
〃	浜松魚類株式会社	川村雅美	社長
中部	福井中央魚市株式会社	三木讓	社長
〃	大東魚類株式会社	鯉沼一光	社長
近畿	株式会社うおいち	橋爪康至	社長
中国四国	広島水産株式会社	山本英治郎	社長
九州	九州中央魚市株式会社	三原章義	社長

(以上 10 名)

(資料4)

「全水卸」総目次

令和6年5月号～令和7年3月号 (Vol. 403～408)

(執筆者空欄は事務局において文責)

年頭所感

7年1月号

「様々な課題に即応する卸売市場に」	吉田 猛 会長 (築地魚市場(株)代表取締役会長)
「年頭所感」	宮浦 浩司 農林水産省大臣官房総括審議官 (新事業・食品産業)
「危機感を持って祖業を再認識」	武藤 修 副会長 (丸水札幌中央水産(株)取締役会長)
「地域社会のインフラとしての市場発展」	本田 誠 副会長 ((株)仙台水産 代表取締役社長)
「時代の要請に応える」	今村 忠如 副会長 (中央魚類(株) 代表取締役社長)
「変動情勢に的確判断を」	脇坂 剛 副会長 (中部水産(株) 代表取締役社長)
「変化を受け入れながら前進する」	山橋 英一郎 副会長 ((株)大水 代表取締役社長)
「市場施設の全棟建替えと水産部門の取り組み」	佐々木 猛 副会長 (広島魚市場(株) 代表取締役社長)
「福岡鮮魚市場の将来像」	川端 淳 副会長 ((株)福岡魚市場 代表取締役社長)

新社長プロフィール

6年9月号

「これからも、秋田県民の皆様のために」	(株)秋田丸魚 菅原 正隆 代表取締役社長
「市場機能を生かした流通適正化と船橋市場発展に貢献」	船橋魚市場(株) 島脇 義知 代表取締役社長
「組織風土の改革」	大都魚類(株) 播谷 純 代表取締役社長
「新たな付加価値を持った卸売会社へ」	築地魚市場(株) 山崎 康司 代表取締役社長
「住みたい街で、水産卸売業者として」	横浜魚類(株) 松尾 英俊 代表取締役社長
「新たな風を吹かせる」	石川中央魚市(株) 小林 哲昭 代表取締役社長
「基本を第一に」	福岡中央魚市場(株) 入江 康浩 代表取締役社長

潮流

6年5月号	・食料安全保障・農業基本法改正と流通・卸売市場－水産の立場からの考察 卸売市場政策研究所代表 細川允史氏
7月号	・一般社団法人 全国水産卸協会令和5年度事業報告及び令和6年度役員等名簿
9月号	・『農林水産省発表の「食品流通をめぐる情勢(2024年6月)」に見る注目点』 卸売市場政策研究所代表 細川允史氏
11月号	・「令和6年版水産白書2024から－卸売市場との関わりを考慮に入れて」 卸売市場政策研究所代表 細川允史氏
7年1月号	・『卸売市場2025年の展望』 卸売市場政策研究所代表 細川允史氏
3月号	・(一社) 全国水産卸協会の令和7年度事業計画について等

寄稿

6年7月号	・仲卸業者の考察 卸売市場政策研究所代表 細川允史氏 ・漁業法及び水産流通適正化法の一部改正について 水産庁漁政部加工流通課 富樫真志 課長補佐
7年3月号	・『卸売市場の過去・現在・未来』からの卸売会社の戦略考察 卸売市場政策研究所代表 細川允史氏

市場レポート(市場流通ジャーナリスト 浅沼 進氏)

6年5月号	・卸売業者の経営戦略を聞く① 手数料業者から差益業差への転換 ～岡山・広島
-------	---------------------------------------

- 7月号 ・全水卸の役割・課題はさらに重要になる ―吉田猛新会長に聞く
- 9月号 ・卸売業者の経営戦略を聞く② 情報DX推進による100周年の飛躍 ～カネシメ高橋水産
- 11月号 ・横浜魚類経営改善機動に ～松尾新社長体制スタート
- 7年1月号 ・物流は競争領域ではない、生成AIも活用を模索 ～仙台水産 本田誠社長に聞く
- 3月号 ・卸主導による魚食普及推進施設「うおざ」～産地・消費地市場機能を持つ福岡魚市場の改革

記者席（時事通信社水産部長 川本 大吾 氏）

- 6年5月号 ・水産業界に活用され始めたAI技術 =サンマ漁場の探索やマグロの目利きで=
- 7月号 ・命綱！ライフジャケットの常時着用を =資源管理を無にする一般の密漁行為=
- 9月号 ・高級マグロを巡る生産・消費動向 =業界団体は上手な解凍法をPR=
- 11月号 ・初物が大量のサンマ、不漁継続！？ =漁業存続へマルチパーパス漁船が出現=
- 7年1月号 ・魚食拡大は夢物語なのか =今獲れている魚を食べよう！=
- 3月号 ・魚介を新たな料理で楽しもう！ =熱々の麺類、洋菓子風の海鮮丼も=

シリーズ（ベーシック経済学と水産マーケット：大東文化大学教授 山下 東子 氏）

- 6年5月号 第29回 水産業界もジェンダー平等で成長産業化を目指そう！
～その2 ワークショップでの議論から～
- 7月号 第30回 限りある水産資源の最適活用（その1） ―無差別曲線と行動経済学―
- 9月号 第31回 限りある水産資源の最適活用（その2） ―プロスペクト理論とナッジ―
- 11月号 第32回 貝殻の徹底利用はできるか ―鍵は日本の食文化にあり―
- 7年1月号 第33回 発酵水産食品の伝統と文化 ―石川県産品を中心に―
- 3月号 第34回 物価動向 徹底調査 ―エンゲル係数を中心に―

随 想（世界の窓から：文教大学名誉教授・エッセイスト 宮本 倫好 氏）

- 6年5月号 (62) 深海の謎を覗（のぞ）く
- 7月号 (63) 金目鯛の誇り
- 9月号 (64) 深海の生き物・ダイオウイカたち
- 11月号 (65) 魚類の霊に感謝して
- 7年1月号 (66) 「世界の珍味ズワイガニをもう一度」
- 3月号 (67) 魚食を考える

エッセイ（雑学だらけ：編集倶楽部主宰 中岡 文子 氏）

- 6年5月号 ・神田川散歩
- 7月号 ・松は緑 海は藍
- 9月号 ・出島
- 11月号 ・イカのまち
- 7年1月号 ・はんなり
- 3月号 ・三陸リアス

行政情報

- 6年5月号 ・卸売市場の仲卸業者等と小売業者との間における生鮮食料品等の取引の適正化に関するガイドラインの策定
- ・水産物流通標準化ガイドラインについて ～豊洲市場を中心とした水産物流通を念頭に～
- ・売買参加者の新規参入ルールに関するアンケート調査結果
- 7月号 ・令和5年度食品等流通調査結果に基づく協力要請について
- 9月号 ・「改正漁業法及び水産流通適正化法」の公布及び一部施行について
- ・改正水産流通適正化法に係る新旧対照条文
- 11月号 ・「水産流通の適正化推進会議」の開催について
- ・オオズワイガニの名称の適正表示について（通知）
- ・中央及び地方卸売市場における売買参加者の新規参入の促進等に向けた検討等の状況

- 7年1月号 ・改正水産流通適正化法の施行に伴う政令改正
 - ・改正物交法の施行に向けた合同会議取りまとめのポイント
- 3月号 ・食品流通をめぐる最近の情勢について（理事会における卸売市場室長講演資料）
 - ・漁業法及び水産流通適正化法の一部改正に伴う制度詳細の検討状況について（理事会における水産適正化推進室長講演資料）
 - ・改正漁業法及び水産流通適正化法の施行に伴う農林水産省関係省令の整備について
 - ・食品等の流通の合理化及び取引の適正化に関する法律及び卸売市場法の一部を改正する法律案について

統計情報

- 6年7月号 ・令和5年 漁業・養殖業生産統計
- 9月号 ・令和5年 産地水産物用途別出荷量調査結果

特集

- 6年7月号 ・卸売市場めぐる情勢等について（定時総会における卸売市場室長ご講話資料）
- 7年1月号 ・食の志向等に関する調査結果（日本政策金融公庫）

食料自給率等

- 6年9月号 ・令和5年度食料自給率・食料自給力指標について
 - ・令和5年度食料自給率（水産物）の概要

物流対策

- 6年7月号 ・全水卸の「物流の適正化・生産性向上に向けた自主行動計画」の策定

ミニ情報

- 6年5月号 ・令和5年 中央卸売市場における水産物の取扱数量と取扱金額
- 11月号 ・令和7年（2024年）主要市場休開市カレンダー

全水卸 地域協議会関連

- 6年1月号 ・全水卸会員会社紹介（令和6年度）

輸出関連

- 6年9月号 ・「2024年1－6月（上半期）の農林水産物・食品の輸出実績」について
- 7年3月号 ・「2024年の農林水産物・食品の輸出実績」について

予算関連

- 6年11月号 ・令和7年度農林水産関係予算概算要求（水産流通関連）
- 7年1月号 ・令和6年度農林水産関係補正予算（食品流通関連）

市場のある都市

- 6年5月号 〈141〉 山口県漁協仙崎地方卸売市場（山口県長門市）
- 7月号 〈142〉 敦賀市公設地方卸売市場（福井県敦賀市）
- 9月号 〈143〉 宇和島市水産物地方卸売市場（愛媛県宇和島市）
- 11月号 〈144〉 奄美漁協水産物地方卸売市場（鹿児島県奄美市）
- 7年1月号 〈145〉 下関漁港地方卸売市場（山口県下関市）
- 3月号 〈146〉 豊岡水産物地方卸売市場（兵庫県豊岡市）

未来に残したい漁業漁村の歴史文化百選

- 6年5月号 〈106〉 堂浦のテグスといやししの杜 阿波井神社（徳島県鳴門市）
- 7月号 〈107〉 出羽島の漁業史記念物（徳島県牟岐市）

- 9月号 〈108〉 佐多岬漁港の石垣（愛媛県伊方町）
 11月号 〈109〉 水が浦の段々畑（愛媛県宇和島市）
 7年1月号 〈110〉 久礼大正町市場（高知県中土佐町）
 3月号 〈111〉 有明海佐賀福岡両県漁場境界標石中（福岡県柳川市）

TOPICS

<p>【6年5月号】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○会員会社の動き（社長の交代） ○網野会長に農水大臣賞授与 ○全水卸各地域協議会の開催 ○第3回水産流通標準化検討会の開催 ○卸売市場議員連盟勉強会の開催 ○農水省人事異動（3月31、4月1日付） 	<p>【6年11月号】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○会員会社の動き（社長の交代） ○小里農水大臣への期待 ○水産業界が小里農水大臣を表敬訪問 ○大都魚類(株)故橋本会長及び(株)大水山橋社長が水産功績者の栄誉 ○魚食普及貢献者に丸千代田水産(株)畑末相談役 ○「水産流通適正化推進会議」の開催 ○農水省人事異動（10月1日付）
<p>【6年7月号】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○会員会社の動き（社長の交代） ○全水卸正副会長会議、定時総会、理事会開催 ○訃報（大都魚類(株)橋本会長） ○訃報（東京水産物卸売業者協会加茂元特別顧問） 	<p>【7年1月号】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○会員会社の動き（社長の交代） ○水産功績者、魚食普及貢献者表彰式 ○江藤農水大臣への期待 ○第10回Fish-1グランプリ開催 ○全水卸理事会、賀詞交歓会開催のお知らせ
<p>【6年9月号】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○会員会社の動き（社長の交代） ○吉田会長が水産庁新旧室長と面談 ○大都魚類(株)橋本会長「お別れの会」 ○東京協会加茂特別顧問「お別れの会」 ○農林水産省人事異動（7月1、3、5日付） 	<p>【7年3月号】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○令和7年全水卸網野会長年頭会見 ○全水卸正副会長会議、理事会、賀詞交歓会開催 ○福井中央魚市(株)三木社長が農水大臣賞受賞 ○訃報（全水卸 山口琢磨 専務理事）

(資料 5)

全水卸ホームページ掲載一覧

【新着情報(会員専用)】

・行政情報

掲載日	掲載事項
2024.4.1	インボイス制度及び軽減税率に関する周知等について
2024.4.2	遊漁者が採捕したくろまぐろの取扱いについて
2024.4.11	小林製菓が製造する紅麴に関する Q & A の公表について
2024.4.16	令和 5 年度補正予算フードテック実証事業の公募開始について
2024.4.17	令和 6 年度「障害者週間」における「心の輪を広げる障害者理解促進事業」の実施について
2024.18	2025 年卒業・修了予定者等の就職・採用活動に関する要請について
2024.4.25	福島で生産された食品の販売等の不振の実態を明らかにするための調査の結果に基づく協力要請について
2024.4.26	CLO 協議会キックオフシンポジウムの開催案内について
2024.4.30	手形等のサイトの短縮への対応について
2024.5.21	食品企業向け人権尊重の取組のためのセミナー動画及び概要 について
2024.5.31	ノルウェー・日本シーフードセミナー 2024 開催のご案内
〃	労務費転嫁指針の対応及びトラック輸送の「標準的運賃」に関する周知について
2024.6.4	食品等の流通に関する調査結果に基づく協力要請について
2024.6.7	荷主と物流事業者との取引に関する調査結果及び優越地位の濫用事案の処理状況について
2024.6.11	令和 5 年度水産白書について
2024.6.27	「流通業務の総合化等の一部を改正する法律」説明会資料について
〃	漁業法及び水産流通適正化法の一部改正の施行について
2024.7.5	食費関係者事業者の企業行動規範等策定状況調査について
2024.7.11	新型インフルエンザ等対策政府行動計画について
2024.8.28	8/27 「自民党水産部会・水産総合調査会合同会議」について
2024.9.11	「第 1 回水産流通の適正化推進会議」について
2024.9.24	「第 1 回水産流通の適正化推進会議」の議事要旨の追加について
2024.10.22	「第 2 回水産流通の適正化推進会議」について
〃	オオズワイガニの名称の適正表示について
〃	「第 3 回水産流通の適正化推進会議」について (一部追加事項あり)
2024.11.14	「改正水産流通適正化法」政令案に関する意見募集について
2024.11.22	11/22 「自民党水産部会・水産総合調査会合同会議」について
2024.11.26	11/26 「自民党水産部会・水産総合調査会合同会議」について
2024.12.24	卸売市場関係事業者への支援に関する「重点支援地方交付金」の活用について
〃	漁獲量等未報告の太平洋くろまぐろの流通防止について
2025.3.14	3/14 「平成 30 年改正卸売市場の施行状況及び今後の方向性に関する意見交換会」(第 1 回) 資料について